



それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で 最も大いなるものは愛である。 コリントの信徒への手紙 I 13:13

神と人とに仕えるキリスト教の愛と奉仕の精神を基本理念とする ●アメニティ(快適主義) ❷ヒューマニティ(人間主義) ❸ローカリティ(地域主義)





## デイサービスセンターふれんど館のクリスマス飾り

う時間をかけて、 関わる複雑な社会問題があることが少なくありません。 りを基盤とし、いずみの園がより一層地域の福祉拠点と れたつながりに心から敬意を表すとともに、そのつなが ことで、救われる人や、未然に防がれる問題は多いでしょ 地域の人々がお互いを理解し合えるコミュニティがある 支援を必要とする人が適切な機関につながれることや、 育ての負担に対する周囲の無理解をはじめとする福祉に 夫婦間の暴力、就労をめぐる問題の背景には、 弁護士の仕事で携わる、児童や高齢者に対する虐待 いずみの園が地域の方々と培ってこら 来年開設40周年を迎えます。 40年と 貧困や子

しての役割を果たしていかれることを願っております。



九州キリスト教社会福祉事業団 評議員 弁護士法人 清源法律事務所 副所長清源万里子

感じます。

割を担い続けてきたことによって育まれたものであると でいずみの園が『福祉のまちづくり』の中核としての役 れ合い、つながり合える空気があり、その空気はこれま 社会福祉法人に期待されている」と語っておられます。 がらコミュニティをつくる拠点として機能することが、 まちづくり』の中核を担い、住民や関係機関をつなげな

いずみの園フェスタには地域の人たちがお互いを受け入

訪れた誰もがつながり合える空気がありました。 こには、お互いを受け入れ合う配慮と思いやり

私の敬愛する冨永健司理事長は、かねてより「『福祉の

なる私の娘も楽しい時間を過ごすことができました。 機会のあまりない人たちが関わり合えるこの場で6歳に ました。参加者の年代は幅広く、普段の生活では接する

が溢

地域の経済団体や福祉施設等からの出店や、

第19回いずみの園フェスタが開催されまし

中核としてのいずみの園

ジでの催しが多数あり、来場者は3000人を超え

# 社会保障審議会分科会のヒアリングに 永理事長が事業者団体代表として意見陳述し

たって東京で行われました。 アリングが8、9月の数次にわ 費分科会の当事者団体からのヒ その一環として、9月13日 来年4月の介護報酬改定を控 社会保障審議会·介護給付

当法人の冨永理事長が 回·随時対応型訪問介護·看護 ケア研究会の全国理事長として (水)、一般社団法人2時間在宅 『定期巡

> らの質疑応答がありました。 立場から意見を述べ、各委員か サービス』についてその推進の

にはこのサービスが欠かせない」 実にある。 希望に応えるものでニーズは確 期まで自宅で暮らしたいという 心感を提供できるサービス。最 る高齢者へ施設と同じような安 冨永理事長は「地域で生活す 地域包括ケアの推進



# 2017年度第 12月4日(月)今年度第4回日 **4**回 理事会について

と述べ、

限られた時間でしたが

いずみの園での実践から、20

2017年11月24日現在

年度補正予算 の報告を予定しています。 ティング・ルームにおいて開催す の理事会をいずみの園本部ミー いずみの園各部及び各保育園から 行政監査の実施に関する報告、④ 事長からの業務執行状況報告、③ ることとし、議題は、①2017 なお、第2回臨時評議員会 (第1次)案、②理

時評議員会は6月)は2018年

1月に開催予定です

前号でお知らせ

(理事1名・監事1名、 できなかったため)

25年を目標に一層の展開と 想をいただきました。 できたのならば光栄です」と感 システムの推進に少しでも寄与 アリングを終えました。 する期待を述べ、事業者団体ト 自治体における真剣な取組に対 永理事長からは「地域包括ケア 分科会にて意見陳述された国

(経営企画室)

(法人本部事務局)

# 第17回レジデンシャルケア 研究会議が行われました

ルケア研究会議」(本部事務局:社会福祉法人青山里会、現地事務局 0名の方々が参加されました。 いずみの園)が、大分県別府市のホテルにて行われ、全国から約20 9月30日 (土) から10月1日 (日) にかけて、「第17回レジデンシャ

ずオープンな議論をすることを目的に発足 方、ケアの向上につき、業種、職種を問わ スタートにあわせ、高齢者の住まいのあり この研究会議は2000年介護保険制度 今年で17回を数えます。

運びいただき、ありがとうございました。 参加された皆様、遠路、 別府まで足をお

総務部総務課



会場の風景

# 人事関係

# 1 新採用

9月19日付 末廣美智子 -プホームベテルハウス 介護員 1日付 デイサービスかきぜ 介護員 美鈴 ケアマンション聖愛ホーム 調理員

美保

## 2 異動

10月 1日付 利治 枌 デイサービスふれんど館・グループホームベテルハウス 介護員兼務 中尾 祐治 特養事業部 相談課 介護員 介護保険サービスセンター 主任 坂田





# 全国老人 研究会議に参加して 福祉 施 設



特別養護老人ホームいずみの園 施設長 市川 朋克

場で全国より約2,200名の関係者が集まりました。 多くの参加者の前での発表でしたが、堂々と当園の取 ホームの介護課主任が九州大会での優秀賞の受賞をう 員が、日頃の業務の中での創意工夫、研究を発表する てきました。この会議は全国の老人福祉施設で働く職 祉施設研究会議(高知会議)」に職員2名と共に参加し 今回の研究会議には、 10月17、18日と高知県で行われました「全国老人福 人材確保・育成について発表をさせて頂きました。 いずみの園から特別養護老人

があり、私達の取組が、他施設の参考にしていただけ ることを嬉しく思っています。 後日、発表内容について徳島県の施設より問合わせ 組についてお話しすることができました。



発表中の様子 25年には全国でおお 学ぶ機会を得て、20 設で取組まれている人 保・育成について、継 込まれる介護職員の確 続していくアイデアや よそ38万人の不足が見 材確保のための工夫を また今回、 様々な施

力を頂きました。

# 福祉ボランティ ア専門研修につい 7

報告者 人材育成・研修センター長

深雪

23名の方が参加されました。 にて「福祉ボランティア専門研修」の第1回が開催され、 10月20日 (金)9:30~12:30 「地域交流ホームいずみ館」

れます。 実技、ボランティア体験が行わ す。研修は全6回の行程で行わ てボランティア活動・支援活動 ことで地域や介護施設で安心し 者の理解、 に活かしてもらうための研修で この取組は福祉の制度や高齢 11月30日 (木) まで座学と 介護支援技術を学ぶ



間で実施しています。

験実習企画を立ち上げ、

を中心に希望者を募り、

# 40周年記念事業準備委員会の取組

総務部部長 高雄

込めて、来春4月37日(月) に開催予定の「創立記念礼拝・式典」 立ち上げました。今までの感謝とこれからのご協力の願いを 昨年末より「いずみの園創立40周年記念事業準備委員会」を いずみの園は2018年度に創立4月年を迎えるにあたり

住まいの支援と生活支援(日常的な相談等)を一体的にどう提 増が顕在化する中で、健康寿命の増進や介護予防の普及には、

当研究班では、高齢者、とりわけ一人暮らし・高齢世帯の急

在宅高齢者支援事業研究班

の取

組

報告者

在宅サービス事業部部長

谷口

弘美

供するかを課題と考えました。その結果、

食事提供が可能な空

委員会の様子 行っております。 リスト教班の活動について準備を の企画、これまでの歩みをまとめた 「創立記念誌」発刊、 及び広報・キ

サービスの研究などを行っています。

買い物等日々の生活において気軽に使える介護保険の適用外 き家を活用した共同生活ハウス(シェアハウス)の研究、

地域の皆様へ感謝の気持ちを伝えら れるよう企画してまいります。 いたしました。来年度は、より一層、 年に創立記念感謝祭としてスタート ずみの園フェスタ」は創立20周年の また、毎年開催しております「い

> の方向性を考察するものとして取組んでいき の実現に向けて、これらの課題に対する一定

ついて種々の研究を行い、自由で元気な生活

に即した当園としてのサービス提供の是非に 当研究班では、これからも中津市民の実情

# 「園内他職場交流体験実習」 報告

報告者 経営企画室主任 富永

ビス提供を行う事業体として350名を超す職員が勤務する職 事しかしたことがない」、「他の分野、 場です。部署の異動は定期的にありますが、「高齢者の分野の仕 との職員からの声を受け、標記の体 いずみの園は、高齢者から子ども、障がいのある児・者へのサー 職場も経験してみたい。

各課の主任

ご利用者と会話をする中島主任

問とで違いが多くあり、とても勉強 中島主任からは「入所サービスと訪 特養介護課で体験実習を行いました。 になった。」と感想をいただきました。 今回は、訪問介護課の中島主任が 9~11月の





2004 平成16年 特養クリスマス祝会の様子



2001 平成13年 いずみの園フェスタの様子

介護保険スタート

—多機能化 2000~2007

2005 平成17年 聖愛ホーム開設10周年



2001 平成13年 特養ひなまつり



2006 平成18年 自衛隊音楽隊による演奏披露

999年までを写真で振り返りましたが、 アセンター」となる前の、 の写真からは、そんな激動の時期を迎えたいずみの園が 前号ではいずみの園開設 から2007年までのいずみの園の歩みを写真と共に振り返 介護保険施行直後の錯そうした情勢の中で私たちは 高齢者サービスだけではない、 高齢者福祉の変革の原点を見ることができ 舵を切ったわけです。 (1978年) より多角的にサービスを提 今回は介護保険元年 から『介護保険前夜』 今回紹介するこれら 「中津総合ケ  $\widehat{\frac{2}{0}}$ 

## 40周年を迎えるいずみの園の歩み

# のまちづくりへの取組

やすい中津づくり

第2回:特養事業部

「ロケしたいまち」中津1位 『ふるさと甲子園』

映画やドラマの舞台になった全国の55地域が集い、ロケ地とご当 地グルメの魅力を競う「全国ふるさと甲子園」の「ロケしたいまち 1」部門1位に、中津市が選ばれた。市は「ロケ地誘致に 弾みがつく」と喜ぶ。ふるさと甲子園は今年で3回目で、8月26日 に東京で開かれた。「ロケしたいまち」部門は今年初めて設けられ、 サーら映像業界関係者210人の投票で決まった。 結果は今月7日に発表された

2017年9月19日朝日新聞・大分版より抜粋

地域に開かれた施設づくりへ

の取組

ーク取得

「福祉避難所指定

「いずみの園」は2013(平成25)年、保育・子育て支援事業、介護保険、障がいサービス事業を包括的に提供する「中津総合ケアセンタ いずみの園」と名称を改めました。本年度の事業計画書にも『地域との連携-福祉のまちづくり』を重点目標に掲げ、"豊かさ"、"楽しさ"、 "生活のしやすさ"のまちづくりに貢献する『中津総合ケアセンターいずみの園』の取組を6回にわたり連載します。



福祉避難所締結式の様子 (冨永理事長と当時の新貝市長)

の方に開かれた施設づくりを目指

職員一同取組んでいます。

る施設であることが条件とされてい など、ご利用者が安心して利用でき ること③AEDを設置していること 事②緊急時「通報や応急手当の実 設に交付されるものです。 こ救急隊が到着するまで協力ができ 証を持っている従業員が、 「安全確保」、「車両の誘導」な

間中に1名以上は常に勤務している おかつ救急車の要請や誘導などをス かが急病で倒れた場合やケガをした が利用する施設において、万が一誰 (一ズに救急隊に引継ぎができる施 交付には①普通救命講習以上の修 適切な応急手当ができ、な 不特定多数の人 ホテルや旅館 営業時

中津市消 ク認定証を授与される冨永理事長

計3回に分け181名の職員が、普 中津市からの要請により特別な配慮 授与式が行われ、当法人冨永理事長 通救命講習を受講し①の条件を満た 13年より受けております。此度の を行う「福祉避難所」の指定を20 高齢者、 を必要とする方(災害時要援護者 請を行いました。そして、 病弱者等)を、福祉施設で受け入れ が代表で認定証を授与されました。 にはダイハツ九州アリーナにて認定 「救マーク」取得も加え、より地 たことにより、救マーク取得の申 また、いずみの園では、 いずみの園でも今年の7月と8月 障がい者、妊産婦、乳幼児 災害時に 11月12日

野見山

リハ職等派遣事業」を受託し、 あります。その具体的手段として 介護予防の取組を強化することに 遣を行っています。 の委託事業である 人内のリハ関係職種の地域への派 本事業の目的は、 今年度いずみの園では、 表」を受託し、法 3「2017年度 り園では、中津市

向けた関係従事者のマネジメント す。自立支援型サービスの促進に から専門的な視点の習得を促しま で、専門職による助言・指導内容 や介護事業所職員が同席すること アプラン作成者(ケアマネジャー) 通所型)にリハ職等を派遣し、 在宅・施設や介護事業所 地域における (訪問

資料となります。

所の資質向上を図ることを目的と 力向上などの人材育成や介護事業 しています。

導等」、 理学療法士の4職種が出向してお どの相談対応を行っています。 等の効果的実施への助言指導」 指導等」や「住宅改修・福祉用具 身体状況に合わせた自主訓練メ や「口腔機能低下予防の助言・指 り、「自立支援を目指した運動指導」 生士·管理栄養士·作業療法士· ニューを立案した際にお渡しした 当園からの派遣職員は、 添付している写真は、 「栄養改善に向けた助言・ 相談者の 歯科衛

特養事業部

介護課課長

特養事業部 リハビリ課課長 髙倉 (理学療法士) 哲也

体幹トレーニン 毎日 左右5~10秒 左右5~10秒 3 左右10回 キック <運動方法ならびに注意点> ややきつい」「やや楽」と感じる程度の負荷 ○運動時間・回数は上記に限らず、息分に合った 内容で行って下さい。 みが生じる場合は運動中止 ○運動中は呼吸を止めないでください 〇床面にやわらかいシート等を敷くと、ひざに痛み が生じずに実施できます。 対角の手足5~10秒 ○運動方法に、不安がある場合はご相談ください

中津市の介護予防委託事業 リハ職派遣事業)を行っています

# ネ館夕涼み会

特養事業部 松浪 さやか



て参加することがで 夕涼み会は今回が

> 様々な行事を行い、楽 ご利用者やご家族の想

ることができました。 たこ焼きやかき氷 多くの交流を深め

ヨーヨー釣りや金魚す 菓子などの出店や 輪投げなどがで

2017年9月9日 ハネ館の中庭にてタ (土) 18時30分から1 りましたが、ご利用 員も子ども達を連れ 初めての試みではあ 涼み会を行いまし なく、子育て中の職 者のご家族だけでは 取組んでいきたいと思います。 かったです。 終了となりました。 きるコーナーを設け いに寄り添いながら、 後は花火で締めくくり、 しみのある毎日を過ごしていただけるように しいひと時を過ごすことができ、とても良 会場の中央ではスイカ割りを行いました。 ご利用者を始めご家族、

大盛況のうちに会が

職員共に笑顔で楽

候の関係でお餅を作 布を行いました。天 の販売と、子どもさ いたつきたてのお餅 名を超えるお手伝い 園の職員合わせて50 る場所を急きょ変更 んへの風船の無料配 しましたが、予定よ 杵と臼でつ

10月15日(日)、

いずみの園かきぜサポー

もちつきの様子

る「楽ー

通り」で、

蛎瀬、豊後町を诵

トセンター近くの

楽農文楽あきまつ 恒例の「楽市楽座・

り」が開催され

|早く昼前には完売となりまし 今後も地域の行事に参加し、

当園も参加をしま

の雨でしたが、

地

ありがとうございました。

まちづくりに貢献していきたいと思いま

微力ながら

お手伝いしていただいた皆様、

本当に

当日はあいにく

丸め作業の様子

デイサービスセンターかきぜ

いずみの

河野

を頂き、

ワークライフバランス

# L·Bの取組み

# ぶどう狩り

9月2日(土)「いずみ会(職員親睦会)」 主催で中野観光ぶどう園にてぶどう狩り を開催しました。当日は天候も良く、朝 早くからのイベントにも関わらず、職員 やシャロームのご利用者、ご家族の方も 含め、計46名の皆さんに参加していただ きました。

ぶどう狩りは初めての方も多かったで すが、参加された方から「楽しかったよ!」 「ついつい取り過ぎた(苦笑)」「美味しかっ たよ!ありがとう!」等のお声をいただ きました。また、ぶどう園の方も温かい 方ばかりで、巨峰の試食や手土産まで頂 き、皆さん楽しんで帰っていただけたご 様子でした。 (いずみ会幹事)



参加者の集合写真

## フトバレ



楽しく汗を流しました♪

「いずみの園」がある中津市永添上ノ原 地区で、地域のソフトバレーチームが結成 され、いずみの園の職員も参加しています。 第1回の練習は8月24日(木)に行われ、 いずみの園からは7名の職員が練習に参加 しました。

参加者はバレー未経験者も多かったです が、それでも楽しんで運動することができ ました。日頃の運動不足を解消することが でき、参加できてよかったです。

今後は月2回を目途に練習日をもち、色 んな人達と交流しながら楽しくスポーツで きたらいいなと思っています。

(当日の参加者より)

## いずみ会旅行 3

いずみの園では決まった定休日が無い事 業所や、夜勤等の交代勤務がある部署があ り、全員で一緒に職員旅行に行くことがで きません。そこで「いずみ会」という職員 組織で毎月会費を集め、自分たちでそれぞ れ旅行を計画したものに対して「いずみ会」 から補助を出す仕組みをとっています。

旅行に行くメンバーや行先を自由に設定 することができ、報告の義務など難しいこ ともないので、年に1回のその旅行を楽し みにしている方もとても多いです。旅行の 行先は国内だけでなく、韓国など海外に行

く職員も多くい ます。旅行で気 分をリフレッ シュし、また同 僚とも親睦を深 めることで、 日々の業務の質 の向上にもつな がっています。 (いずみ会旅行 参加者より)



旅行中の一幕



介護男子

ンバー 04

## 枌 利治さん

在宅サービス事業部 デイサービスセンターふれんど館 介護買

年齢:31歳 好きな食べ物:スイカ

# ひとこと

毎日多くの人とふれあい、たく さんの笑顔をもらいます。常に 感謝の気持ちを持って業務に 取組んでいます。



いずみの園

vol.2

細 在宅サービス事業部

中央サポートセンター 介護買

年齢:31歳 好きな食べ物:ラーメン、ビール



入職したばかりで、まだまだ 覚えることがたくさんですが、 優しい先輩たちに支えられ、 仕事がとても楽しいです。



## 篤 志 さん H

在宅サービス事業部 訪問介護課 サービス提供責任者

年齢: 32歳 好きな食べ物:みかん



ご利用者の方から「ありがと う」と言っていただだけると、 この仕事をやっていてよかっ たなぁと感じます。





しよう」と言われた…」 「「私について来なさい。

人間をとる漁師に

新約聖書

ネ館の名前

由



いずみ

の

の内側を少しでも知っていただけれ

彼らの働きぶりを通

を紹介します。 ここでは、

いず

2

の園で働く男性職

## 編集後記

くらいしかありません。これでいうのは主に8月、正味1ヶ月を挟むせいでいわゆる「夏」と まで寒い。 年が明けてだいたい3月ぐらい の記憶。あぁ、夏はこぬ。(義)音(しのびね)もらすは遠い日 の編集後記を書いています。忍 馳せながら、12月発行のたより 秋冬冬冬」じゃないか、 は「春夏秋冬」ではなく いるし、夏だって直前に いたらあっという間に終わって いから本格的に寒くなり始め、 な扱いを受けている夏に思いを ています。そして、そんな不遇 なことを日々考えながら暮らし や という不満 は気付



(左から)冨永・有馬・白津・宮崎・一松・垣添・芥川・豊田・松本

うにイエス様から呼びかけられてお弟子と終えて網の手入れをしている時に右記のよヨハネはイエス様の12弟子の一人で、漁を特養にヨハネ館という建物があります。 なりました。

またここ という言葉が「召命・天戦・戦業」ここ ます。この呼びかけるという「CALLING」 逆でした。先生の方から呼びかけておられ 逆でした。先生の方から呼びかけておられ 願い出るのですが、イエス様の場合は全く通常弟子入りは入門を願う者から先生に 意味になりました。使命が与えられて

# いずみの園の -ツを探る

第2回



チャプレン

# Since 1978

# ェスタに

皆様にご協力をいただいて、

いずみの園フェスタ実行委員会 改めて感謝申し上げます。 名にものぼるボランティアの方々

ジックショーなど様々な楽しい催 鼓の演舞、オカリナ、大正琴、 楽団の演奏や、 るお客様にご来場いただきまし か最後まで大きく崩れることもな 地内で行われました。 ーも今年も大盛況で、 特設ステージでは、 朝から心配された天候もなんと 当日は約3,000人を超え よさこい踊り

数時間で大方の商品が無くなって しまうほどでした。 ものが行われ、またバザーコー こ来場いただいた方々、 地元の吹奏 開場から 150



もちつきの様子

ターⅠ型リアンで「創作活

津市地域活動支援セン 月7日(土)に当園



会場の風景②



フェスタ」が「いずみの園」の敷

「創立記念感謝祭いずみの園

10月4日(土)10時から、

第19

キリスト教を母体として

中津支援学校ブースの様子

会場の風景①

(よさこい)



いずみの園

ステージの様子

した。 エ」とは、 「こみっとあーとアトリ 利用者が自由に

2階の会議室にて開催しま

の里センターサマリア館.

エ〜」を市内蛎瀬の「福祉 動~こみっとあーとアトリ

画 を使った絵 動です。 様々なペン

取組まれていました。 という意思表示がみえ、 体を作ったり、木に焼き絵を描いたり ました。積極的に自分から何をしたい 形に切りグルーガンで組み合わせて立 と、皆様多様な、あーと、に挑戦され (中津市地域活動支援センターI型 絵手紙、 発泡スチロールを好きな 集中し熱心に

げるための活 創作の場を広 援者を育成 援する場とし 組むことを支 れに携わる支 創作活動に取 県内での また、そ

## いずみの園創立40周年1 40周年記念ロゴマークが完成

1978年4月10日に事業を開始した「中津総 合ケアセンターいずみの園」が来年、創立から 40年を迎え、2018年中使用する「40周年記念 -ク」が決定いたしました。

スト教の愛と奉仕の精神で、 40年の導き 津の地域に感謝し、これからの「新時代いずみの園」 力してまいります。

# We wish you a Merry Christmas, And a Happy





う慣習があります。 所を回り、 を訪ねて、クリスマスキャロルをうた しいただきます。クリスマスキャロル り「クリスマスキャロル」の奉仕にお越 クリスマスが近づくと、中津教会よ 礼拝の中で歌われる賛美歌の 欧米では子どもたちが街の家々 歌のプレゼントを届けてい ただく予定です。 リスマス祝会を開催しま ご利用者、職員全員でク ホームいずみの園」では また、 今年も園内の事業 「特別養護老人

取り付けられ、クリスマス 凝らしたクリスマス飾りが 所では、それぞれが工夫を 祝いします。園内の各事業 毎年クリスマスを盛大にお 設立されたいずみの園では、

の準備がス タートしま 年に向けて いよいよ新 リスマスが 終わると、

年目の新たな1歩を共に踏み出しま 歩んでこれたことを神様に感謝し、 す。39年の長い旅路をここまで無事に (経営企画室) 40

ステー

ケーキ



るまい、

します。 スをお祝い でクリスマ の料理をふ やたくさん